

2024年11月21日

東京大学大気海洋研究所
所長 兵藤 晋

教員の公募について

このたび、当研究所では下記の要領で教員を公募します。

記

1. 職名及び人数： 准教授 1名
2. 契約期間： 期間の定めなし
3. 採用予定時期： 2025年 6月以降のできるだけ早い時期
4. 試用期間： 採用された日から6ヶ月間
5. 就業場所： 大気海洋研究所（千葉県柏市柏の葉5-1-5）
変更の範囲：本学の指定する場所（配置換え又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規定第4条による。）
6. 所属： 海洋地球システム研究系海洋化学部門
7. 公募の趣旨及び業務内容：

海洋地球システム研究系海洋化学部門では、変化し続ける海洋環境システムを理解し将来予測のための基盤となる研究として、海洋の物質循環過程およびその変動のダイナミクスを幅広い時空間スケールにわたって解明することを目指しています。この目的を達成するために、先端的分析手法を開発・改良し、それらを駆使すると共に、他分野との連携を含め、国内外の学際的な共同研究を先導し推進しています。

本公募では、研究船による観測研究を主体として、海洋における栄養塩類や有機物を中心とした生元素動態の解明に対し、生物活動や物理過程との関連に着目しながら、先端的な生物地球化学研究を意欲的に展開していく方を求めます。さらに、大気海洋科学共同利用・共同研究拠点の一員として、柏地区および大槌・奄美地区の陸上研究拠点、学術研究船白鳳丸・新青丸等を活用した国内外の共同研究を支え、国際的な次世代のリーダーとして、関連する研究コミュニティを牽引していくことを期待します。また、大気海洋科学に関わる人材を育成するため、大学院教育にも積極的に携わっていただきます。

「東京大学ダイバーシティ&インクルージョン宣言」のもと「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき女性の積極的な応募を歓迎します。

変更の範囲：配置換え、兼務及び出向を命じることがあります（意に反して命じられることは原則ありません。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
8. 就業時間： 専門業務型裁量労働制により1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9. 休日： 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇： 年次有給休暇、特別休暇 等
11. 賃金等： 本学の規定に基づき学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。諸手

当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円/月まで）の他、本学の定めるところによる。（参考：年収約700万～/月収約35万～。ただし、あくまで概算であり、学歴、職務経験等を考慮して決定されるため、記載の金額を保証するものではありません。）

1 2. 加入保険：法令の定めにより、文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

1 3. 応募資格：博士の学位を有すること

1 4. 提出書類：

A) 履歴書（東京大学統一様式（日本語 <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html> または英語 <https://www.u-tokyo.ac.jp/en/about/jobs.html>）による。写真貼付のこと。研究
中断期間等に関して特記することがあればここに含めて下さい。）

B) 研究業績目録（原著論文、総説、その他に分け、査読の有無を明記し、本人名に下線を付すこと。わかるものについては被引用回数と算出に使用したデータベース名を付記すること。著作名が戸籍名と異なる場合、複数の著作名を用いている場合は、業績目録の冒頭に、その説明を付記して下さい。）

C) 主要論文5編のPDF

D) これまでに行ってきた研究・教育の概要。（A 4用紙2枚以内）

E) 今後の研究・教育に関する抱負。共同利用・共同研究拠点及び大気海洋科学の将来に関する展望と抱負も必ず記述して下さい。（A 4用紙2枚以内）

F) これまでに獲得した競争的外部資金、国内外での研究プロジェクトや学会の役員歴、学術雑誌の編集委員歴など、その他参考になる事項

G) 応募者について参考意見を述べることのできる人（2名）の氏名および連絡先

H) 学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書（https://univtokyo-my.sharepoint.com/:w/g/personal/7286696297_utac_u-tokyo_ac_jp/EW0YnnA-PJdNgTtpFx4S2iYBeksqQJYN22a_jZr99vbKfA?e=HXdXde）

※2 1.その他 を参照のこと。

1 5. 提出書類送付先及び提出方法：

提出書類をPDF形式の添付ファイルとし、件名に「海洋地球システム研究系教員応募」と記載し、e-mailで下記アドレスに送付してください。（郵送不要）。

soumu-recruit@aori.u-tokyo.ac.jp（◎を@に変えてお送りください）

添付ファイルは20MB程度以内にまとめて圧縮し、必要に応じてパスワード保護してください。大容量になる場合には、適当なオンラインストレージサービスを用いて構いません。

※2～3日（休日等を除く）以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。

1 6. 応募書類提出期限：2025年1月20日（月）17時必着

1 7. 選考方法：書類選考の後、少数名を対象として面接を行います。選考にあたっては、選考ワーキンググループが適切と考える方に参考意見を求めることがあります。選考結果は、採用・不採用に関わらずお知らせします。

1 8. 問い合わせ先：

〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5

東京大学大気海洋研究所 海洋地球システム研究系 海洋化学部門 小川浩史

Tel: 04-7136-6091

e-mail: hogawa@aori.u-tokyo.ac.jp（◎を@に変え送信して下さい）

19. 募集者名称： 国立大学法人東京大学

20. 受動喫煙防止措置の状況： 敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

21. その他：

- ・取得した個人情報、この選考以外の目的には使用しません。
- ・文科省通知により、学生が安心して就学できる環境を確保するため、教員選考時においてセクハラ・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認が必要となっています。
- ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

- ・海洋地球システム研究系海洋化学部門の教員構成（2024年10月1日現在）は以下の通りです。

教授 小畑 元 小川浩史

准教授 乙坂重嘉 白井厚太郎

講師 栗栖美菜子

助教 宮島利宏 高畑直人 漢那直也

部門ウェブサイト <https://co.ori.u-tokyo.ac.jp/>

以上